

トピックスコース（知財戦略）

研修会場 : 大阪開催
定員 : 15名
開催期間 : 2023年1月19日(木)

課程・講師名	日程	会場	9:00		10:00		11:00		12:00		13:00		14:00		15:00		16:00		17:00		
				9:15	9:40	10:00	11:00	11:10	12:10		13:00	14:30	14:40								
【開講挨拶】 藤井 健視 科学技術振興機構 科学技術イノベーション人材育成部 部長						【講義①】 効果的な知財戦略とベンチャーの事業推進		【講義②】 知財マネジメントの支援と制度の活用			【講義③】 コア技術を支える知財戦略の検討		【グループ討議】 知財戦略と事業計画								
【講師】 追而						追而		特許庁 八木 敬太/芝沼 隆太			中村合同特許法律事務所 山本 飛翔		中村合同特許法律事務所 山本 飛翔								
八木 敬太 特許庁 総務部企画調査課 課長補佐													グループ討議								
芝沼 隆太 特許庁 総務部企画調査課 課長補佐（スタートアップ支援班長）	1/19 (木)	大阪開催	受付		主旨説明・注意事項		休憩			昼食休憩		休憩	研究成果型の大学発ベンチャーにおける事業戦略を具体的にグループで立案をする。コア技術を分析したうえで、知財ポートフォリオの構成や戦略的な特許出願を検討し、競合他社を寄せ付けない排他力を生むための事業計画について議論する。								
山本 飛翔 中村合同特許法律事務所 弁護士・弁理士						ベンチャー創出において必要な体制を構築し、開発戦略として実践した大学発ベンチャーより、スタートアップからシード期の知財の考え方とこれまでの歩みについて事例として学び、大学発ベンチャーが取り組むべき知財戦略の在り方や検討事項、事業計画について考える。		イノベーションの源泉である大学・公的研究機関等の研究成果を社会に橋渡しするための支援制度があることを理解し、中長期な事業計画を見据えて知財戦略をデザインする際に活用できる国等の支援制度について考える。			大学発ベンチャーの事業化を目指す上では、コア技術の特許出願で、より広い権利を取得できる可能性が高まる。しかし、知財戦略を急ぐために、起業後に獲得できなかったはずの市場を逃してしまうこともある。特許の観点から分析し、事業競争力の維持や価値向上の知財戦略を検討するための知識とスキルを身につける。										
														振り返りシート記入・解散							